

2014 年 8 月 4 日

洪水リスクレポート 14-04 号

タイ中央部チャオプラヤ水系の洪水リスク情報

はじめに

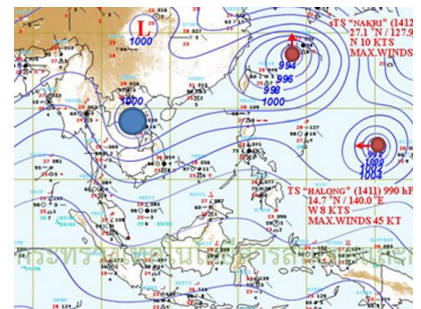
タイ中央部における河川氾濫による洪水リスクについて、関係するダムの水位、気象予報、タイ政府情報および WEB 情報を基に定性評価を行っております。

注：2011 年タイ洪水型の洪水リスク地域であるタイ中央部に関する資料となります。バンパコン水系およびその他の地域につきましては洪水リスクが高まった際に緊急レポートを発行致します。

タイ中央部

河川氾濫リスク:低/ 内水氾濫リスク:注意

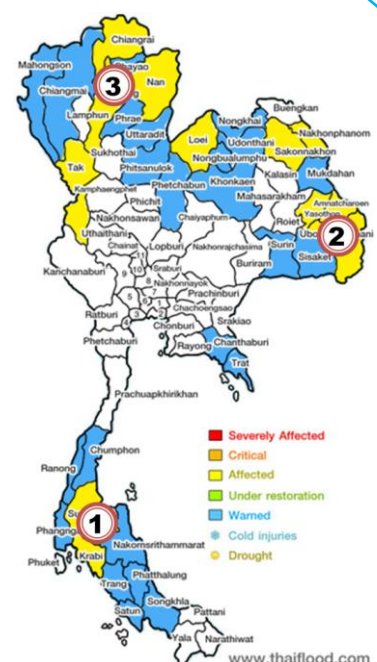
先週、ベトナムからの南西季節風および低気圧がタイ各地で豪雨をもたらしました。タイ北部の降雨量は減少しているものの、中央部および東部では増加傾向にあります。しかし、河川の流量データは、多数の運河が降雨により増水した水量をコントロール可能なレベルであることを示しており、今後も制御可能であろうと考えられます。ダムの総貯水量も山間部に降った降雨を貯水出来る許容量を備えています。タイの周辺には台風は現在ありません。また、現在フィリピンおよび台湾付近で発生している台風はタイには大きな影響は及ぼさないものと考えられます。しかし、今後の南西季節風および低気圧の変化による影響は考慮するべきで、内水氾濫リスクには注意が必要です。



内水氾濫:一部で洪水が発生(先週)

幾つかの原因による最近の継続的な降雨が原因で 7 月 24 日より主にタイ北部、東部そして南部に位置する 5 つの県の 13 の地域で内水型洪水が発生した模様です。これらの洪水は主に先般襲来した台風 Rammasun および南西季節風によるもので、東部、南部は長期の継続的な降雨により、そして、北部は当該台風によるミャンマーおよびタイの国境地域での豪雨が山間部を流れて、各地で氾濫したものと推察されています。

日系企業が集積する経済地域への影響は現在は限定的と考えられます。現在は、これらの洪水は改善しており、大きな問題は発生していません。



InterRisk Asia Thailand

① タイ南部 **Surathani** 県および南部での洪水の状況

7月26日に160mmの降雨を記録しました。この結果、26日～27日にかけて、また、Krabi 県の Tapee 川上流で洪水警報が発令され、Surathani 県では 28～29 日に洪水が発生した模様です。状況は落ち着き、8月上旬には元の状態に戻るとのことです。詳細な情報は下記をご参照ください。

Ref: <http://www.manager.co.th/Home/ViewNews.aspx?NewsID=9570000084673>
<http://www.manager.co.th/Home/ViewNews.aspx?NewsID=9570000085435>
<http://www.manager.co.th/South/ViewNews.aspx?NewsID=9570000085915>

② **Flood situation in Ubon Ratchathani and north eastern part of Thailand**

7月22日 Mun 川の水位が上がり警報が発令されました。また、7月23日に Ubon Ratchathani で 50-156mm 程度の降雨が記録されました。この雨は南部の季節風とミャンマーからの低気圧の影響を受けたものということです。夜通し続いた降雨の結果、いくつかの道路が 10cm から 40cm 程度の浸水となった模様です。また、同日 Srisaket 県周辺ではその前2日間の連続的降雨により最も深いところで 1.6m の浸水により損傷が発生したとのことです。Disaster prevention 局によれば、この降雨により洪水が 17 箇所の地域で発生し、7月31日時点では6か所がまだ浸水状態のままであったとのこと。また、当事 Mun 川の水位は危険水位に達し、河川運河が合流する近くの地域は注意であったとのこと。

Ref: <http://www.manager.co.th/Local/ViewNews.aspx?NewsID=9570000083223>
<http://www.manager.co.th/Local/ViewNews.aspx?NewsID=9570000083257>
<http://www.manager.co.th/Local/ViewNews.aspx?NewsID=9570000084188>
<http://www.manager.co.th/Local/ViewNews.aspx?NewsID=9570000083715>
http://www.matichon.co.th/news_detail.php?newsid=1406809239
<http://breakingnews.nationtv.tv/home/read.php?newsid=730003>

③ **Flash Flood in Chiangrai and northern part of Thailand**

7月27日、タイ(チェンライ)とミャンマーの国境沿いで、鉄砲水が発生して、当該地域のいくつかの運河は危険水位となりました。周辺の商業施設の洪水リスクが高まりましたが、現在は通常の状態に戻っています。

Ref: <http://www.manager.co.th/Local/ViewNews.aspx?NewsID=9570000084895>

The situation assessment are based on news and brief geographic information. To understand the flood situation better, detail geographic analysis is required.

参考情報:

気象庁予報（週間）

ベトナム北部に低気圧が停滞しており、この影響によりタイ北部に大雨を降らせる可能性があります。8月5日頃まではタイ中央および東北部と北東部の降雨量は減少すると予測されます。アマンダン海の波の高さは約2メートルに達するものと予測されます。

フィリピン周辺に発生した熱帯低気圧「NAKRI」は8月上旬に韓国と日本に移動すると予測され、タイへの影響はないものと予想されています。

(<http://www.metalarm.tmd.go.th/>)

王立灌漑局

全てのダムの総貯水量のレベルは未だ低い状態です。総貯水量のレベルは **48%**程度に増加しましたが、未だ **34,000 million m3**(東京ドーム約 3 万倍弱)の水量を貯水することが可能です。タイ北部の降雨量は例年の降水量の約 **34%**程度となっています。ダムへの雨水の流入量は増加傾向にありますが、それでもタイ中部への放水量は通常の数から **24%**程度下回るレベルとなっています。平均のチャオプラヤ川の氾濫に関して重要と考えられるダムの貯水量につきましては、次ページを参照ください。

(http://water.rid.go.th/news/news_57_047.htm)

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 ㈱インターリスク総研 総合企画部 国際業務チーム

TEL.03-5296-8920 <http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立されたMS & ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 : InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower 9th Floor. South Sathorn Road.

Thungmahamek. Sathorn. Bangkok 10120. Thailand

<http://www.interriskthai.co.th/>

Direct: +66-(0)-2679-5276

Fax: +66-(0)-2679-5278

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。

また、本誌は、読者の方々および読者の方々が所属する組織のリスクマネジメントの取組みに役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2014

なお、今回より、後述添付資料は英語表記とさせていただきます。

InterRisk Asia Thailand

Reference Information

Dam level in comparison from year 2011, 2013

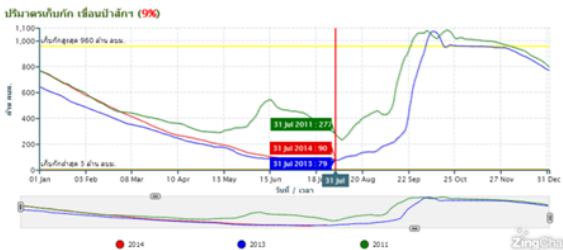
Bhumibol Dam water level 30 -> 30%



Sirikit Dam water level : 34 -> 36%

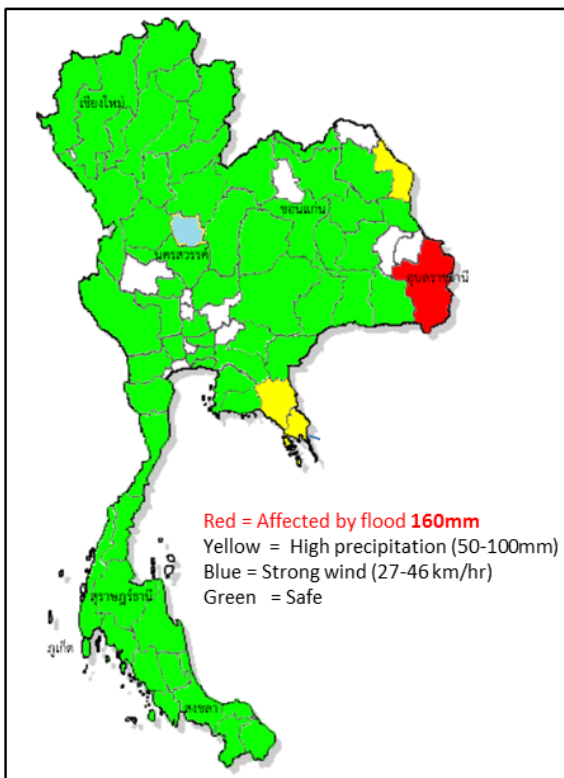


Pasak Dam water level 6 -> 9%



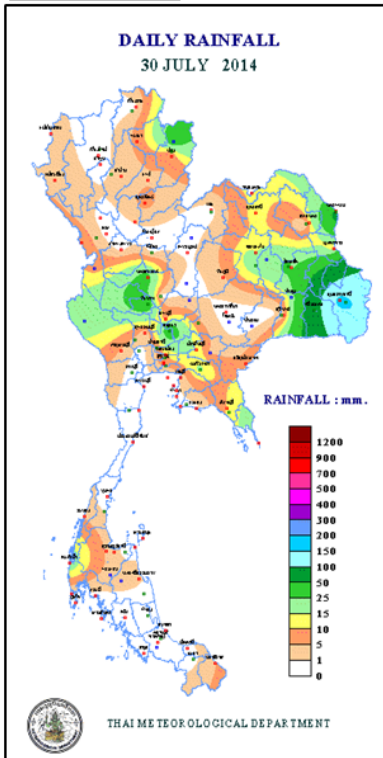
Dams water level starts to increase. The level is much lower than 2011 (Green). However, water level is similar to last year 2013.

Current flood situation: Yes



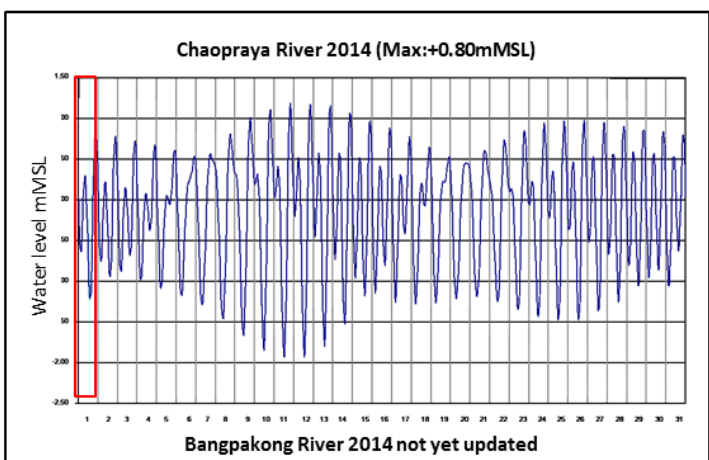
Flooded in Ubon Ratchathani, precipitation rate was 160mm/day

Daily Rainfall



High amount of rainfall in the east (Ubon Ratchathani, Srisaket)

Seaside level in rivers delta



1st August, Chaopraya river delta is at not high level, it could raise to +0.80 mMSL

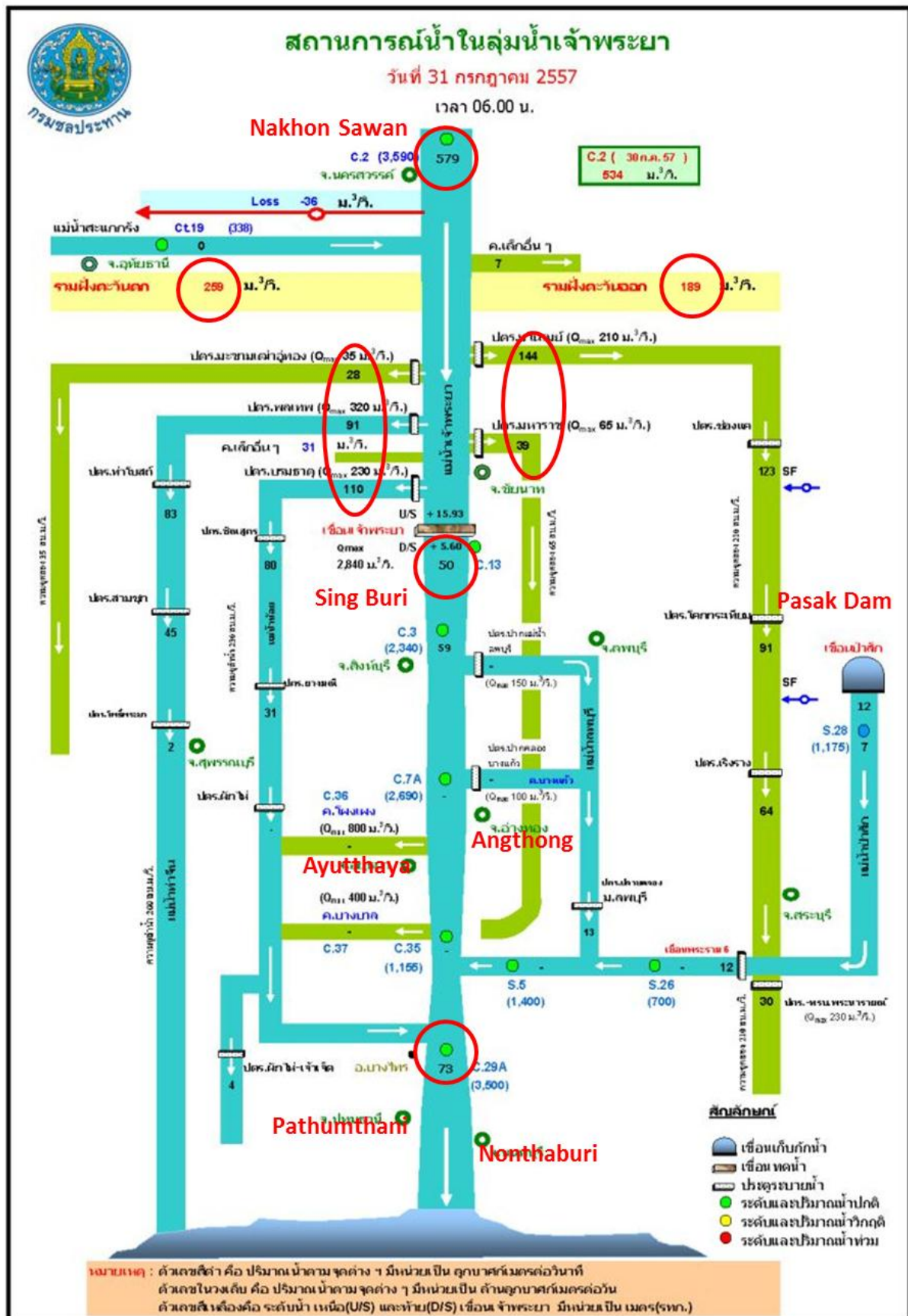
Weather forecast



In central part of Thailand, temperature will be rather stable but there will be more rain.

Reference

<http://www.tmd.go.th/>
<http://www.thaiflood.com/en/>
<http://www.rid.go.th>
<http://npwrf.com/onwfindex/databank/datalink.htm>
<http://wmisc.rid.go.th/>
<http://flood.gistda.or.th/>
http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid_bigcm.php
<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/DailyRain.php>
<http://water.rid.go.th/flood/tide/tide.html>



In comparison to July river flow rate, increased river flow rate from up stream (294 -> 579 m³/sec) are diverted into small canals and Chaopraya dam were effectively controlling upper stream/lower stream level. Therefore, the river flow rate in Chaopraya river is stable and not exceed it's capacity (Green dot).